

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名		地区行政事務			事業コード	0229
担当課等	所属名	市民部 都南総合支所		担当係名		
	課長名	市民部 都南総合支所	担当者名	吉田 由希枝	電話番号	7114

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	心がつながる相互理解	コード 3	施策	元気な地域コミュニティ活動の推進	コード 1
	基本事業	コミュニティ活動の促進	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 2款 1項 1目 総務事務(001-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 ⇒ (開始年度 4年度～)					
事務事業の概要	市政に関する文書の回覧及び市公示板へのポスターの掲示や管理等を通じて、市政と市民のパイプ役を担っている盛岡市地区担当員会都南地区会員の円滑な活動の推進					
根拠法令等	盛岡市地区担当員規則					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
合併後の都南地区の広報等配達業務を旧盛岡市と同様にするため、都南総合支所に事務局を置き、配達業務を主管課(広聴広報課)と別に契約をしていたが、平成16年度から主管課が契約を行うことになったため、同年度に都南地区会を自主運営に切り替えた。現在は、運営補助という形で関わっている。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
地区担当員から、平成19年度からの業務内容の縮小によって地区担当員そのものの存在が軽視されるのではないかと危惧する声がある。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
地域に密着して活動してきた経緯もあって、業務内容について見直しを求める意見が上がっている。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 盛岡市都南地区人口	単位	人
			B. 盛岡市都南地区の地区担当員	単位	人
			C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 盛岡市地区担当員会都南地区会の総会・役員会・研修会の開催支援回数	単位	回
			B.	単位	
			C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 盛岡市地区担当員会都南地区会の総会・役員会・研修会の開催回数 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input checked="" type="radio"/> 維持する】	単位	回
			B. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
			C. 【指標の性格: <input type="radio"/> 上げる <input type="radio"/> 下げる <input type="radio"/> 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するか)	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	コミュニティ活動参加者数(単位:人)		

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	<p>① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？</p>	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 地区担当員による市政の円滑な地域浸透と情報提供は、市政と連動した地域活動の活性化に結びついている。
	<p>② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？</p>	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	理由: 市民との協働のまちづくりを推進していくためには、市政の地域浸透と情報提供は不可欠であり、市が行う事業である。 ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	<p>③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？</p>	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 地区担当員会都南地区会の運営に係る事務補助なのでこれ以上広げる余地はない。 ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他
	<p>④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？</p>	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	理由: 地区担当員会都南地区会の運営に係る事務補助なのでこれ以上拡大の余地はない。 ↳「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他
有効性評価	<p>⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？</p>	<input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない	理由: 事務補助なのでこれ以上向上の余地はない。
	<p>⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？</p>	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: その内容: 自主運営にはまだ事務補助が必要であり、会の運営に支障をきたすおそれがある。
	<p>⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？</p>	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	<p>⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？</p>	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 予算措置されていないので、事業費を削減出来る余地はない。
	<p>⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？</p>	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 予算措置されていないので、人件費を削減出来る余地はない。
公平性評価	<p>⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？</p>	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 回覧文書等を全地区の班に配布している地区担当員会への事務補助なので、受益機会の上で公平・公正である。
	<p>⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？</p>	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 回覧文書の配布は、市民に対して平等に市政の浸透を図るという観点から、市民の受益者負担は考えられない。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革 改善 方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること 当面は現状維持とするが、運営補助なしでも自主運営できるように進めていきたい。</p> <p>②改革, 改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか? それをどう克服していきますか? (関連部門や全庁的な調整の必要性, トップへの要望も含む) 平成16年度から徐々に自主運営に切り替えているが、完全な自主運営に向けて補助の仕方を再考する必要がある。</p>
----------------	---

5. 課長意見

一次 評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>22年度4月に大幅な役員改選があった。新会長のもと軌道にのるまでの間、事務局事務や研修の実施などについて、指導助言が必要な状況がみられる。</p>
今後 の 方向 性 と 改 革 改 善 案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <p> <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 </p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </div>	
		
<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>行政と都南地区担当員の円滑な連携体制を保ちつつ、会の自主的運営の確立に向け、指導助言を行っていくものとする。</p>		